

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	<p><学習上の課題> 昨年度の市学力調査で、学校全体として家庭での学習の時間は確保されているが、基礎的な学習内容の習得状況に二極化が見られる。</p> <p><指導上の課題> 基礎的な知識・技能の力を高めるための反復練習の時間を十分に確保できていない。</p>	<p>⇒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TPC端末でデジタル教材のドリルパークやスタディサプリ等を積極的に活用し、漢字や英単語、計算など基本的な知識・技能の定着を図る。【単元ごとの実施】 ・授業や単元ごとにスクールダッシュボードなど生徒が自らの学びを振り返る時間を設定し、次の授業に生かせるようにする。【毎時間～単元ごとの設定】 ・生徒の習得状況に応じて個別に学習計画や支援を行う時間を設定する。【学期に一度の実施】
思考・判断・表現	<p><学習上の課題> 記述式問題や自分で考えて答える問題に対して消極的な生徒が多くみられる。</p> <p><指導上の課題> 答えにたどり着くまでの過程を説明したり、答えを教え合ったりする時間や単元のまとめで学習の成果を発表する機会が十分ではない。</p>	<p>⇒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各教科の授業において、生徒同士が協働的で主体的・対話的で深い学びの中で思考力・判断力・表現力を高められるように、単元ごとに生徒同士の教え合いや、課題についてグループでの話し合い、クラスやグループでの発表等、協働的な活動の時間を設ける。【単元ごとの実施】 ・各教科の課題において、生徒の成果に至る過程をデジタル教材などに記録し評価することで、生徒の粘り強い取り組みや、自ら調整しようとする態度を高める。【単元ごとの実施】

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	<p>国語・数学ともに、知識技能のすべての項目において正答率が全国・県平均を上回る結果となった。学習の取り組みでは、学習時間なども全国・県平均を上回っていた。また1・2年生の時の授業でPC・タブレットなどICT機器を活用した授業が実施されており、PC・タブレットなどICT機器を活用した授業に意欲的に取り組んでいる生徒が多いことから、今後も効果的なICTの活用で基本的な知識・技能の定着を図る授業を実践していく。</p>
思考・判断・表現	<p>国語・数学ともに正答率では全国・県平均を大きく上回っていた。国語の話すこと・聞くこと、話すことに関する記述問題では、県の平均を大きく上回っているが、「物語の最後の場面を書き、工夫した表現の効果を説明する」など思考力・判断力・表現力を相互に働かせる記述問題では、正答率、無回答率は県の平均と同等であった。数学では、記述問題の正答率は、県平均を10～15ポイント大きく上回っているが、無回答率は低いとは言えず、記述問題に取り組む意欲が持てない生徒が一定数いると考えられる。生徒は、お互いを認め合い協力しながら課題に取り組む態度が身につけていることから、授業では生徒同士の協働的で主体的・対話的な深い学びにつなげられる授業を実践していく。</p>

③	中間期報告		中間期見直し
	評価(※)	授業改善策の達成状況	授業改善策【評価方法】
知識・技能	B	<p>1学期にスクールダッシュボードなど生徒が自らの学びを振り返る時間の設定は、概ね達成できた。基本的な知識・技能定着のための単元ごとのTPC端末の活用については、教科や個人によって差があり、今後教科会を通して活用促進を進めたい。生徒の学習状況に応じた個別の学習計画や支援は、全体指導は概ねできているので、支援が必要な生徒への個別対応へつなげていきたい。</p>	<p>教科の特性に合わせ、ドリルパークやスタディサプリなどに代わるデジタル教材なども併せて活用する。</p>
思考・判断・表現	B	<p>記述問題に取り組む意欲を高めるため、生徒同士の教え合いなど協働的な活動の時間を設けることができていたが、単元ごとではなく、半数は1学期中での活動に留まった。生徒の活動の過程をデジタル教材などに記録、評価する取り組みも単元ごとではなく1学期中の取り組みが半数に上ることから、単元ごとでなくとも、計画的に複数回取り組むようにしたい。</p>	<p>生徒同士の教え合いや課題についてグループでの話し合いなど、単元ごとでなく、学期中に複数回計画的に取り組むようにする。</p>

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

⑤	評価(※)	授業改善策の達成状況
知識・技能		
思考・判断・表現		

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	
思考・判断・表現	

※評価
 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一步)